

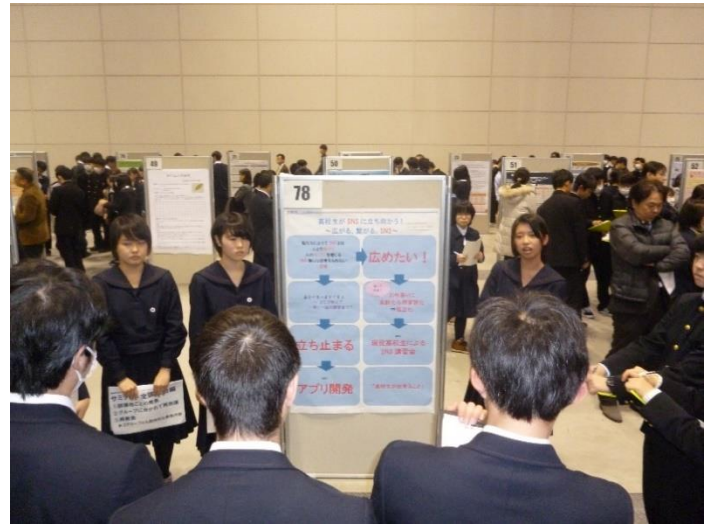
探究型学習課題研究発表会

12月21日（土）、山形国際交流プラザ（山形ビッグウイング）で「探究型学習課題研究発表会」があり、本校から5つのグループがポスター発表を行いました。各グループの研究テーマと研究概要は以下の通りです。総合的な学習の時間や理科課題研究の授業を通して、また放課後の時間を利用して研究活動を行ってきました。

研究テーマ	研究概要
「繋がる、広がる。SNS」 （総合的な学習の時間）	私たち現代社会に生きる者にとって、SNS とは何か、なぜ SNS を使うのかについての考察と課題解決に向けての研究を行った。便利である反面、危険も伴う SNS。安全に SNS を使用するための高齢者向け講習会や高校生によるアプリ開発など、私たち高校生ができることを考えながら、「教えることを通して深く学ぶ」ことを目指した。
「目と耳と鼻で感じる中山町の魅力」 （総合的な学習の時間）	私たちが暮らしている中山町。中山町が活性化に向けて行っていることを学び、その上で高校生が企画したCMを通して、町おこしに参画した。中山町の三大イベント、「元祖芋煮会」・「カブトムシ大会」・「Octoberfest」。中山町の活性化のため、これらのイベントの知名度を高め、多くの人に中山町を訪れてもらうため、CM企画の提案やラジオへの出演など、メディアを用いた町おこしに参画した。そこから見えた課題やその解決についての考察を行った。
「小学生とともにまなぶ地域の生き物2」 （放課後実験倶楽部）	山形市立西小学校で環境学習の一環として、小学校の敷地につくられていた人工池をビオトープとして活用していくということを小学校の先生よりお聞きし、ビオトープづくりの手伝いを昨年より行ってきた。放流したキタノメダカは、順調に数を増やし、ヤゴやマツモムシなどの水生昆虫の生息も確認することができた。
「ボウリングでストライクをとろう！」 （理科課題研究）	ボウリングのピンとボールのミニモデルを作成する。そのモデルを活用して、ピンに対するボールの入射位置を変えることで、倒れるピンの本数がどのように変わるのかデータをとり、より多くのピンが倒れる最適な入射位置を考察した。
「リンゴの蜜は甘いのか」 （理科課題研究）	蜜の入ったリンゴは、入っていないリンゴよりも高値で販売されている。リンゴの蜜の正体を探るべく、蜜の部分や蜜の周辺を調査した。また、品種ごとに蜜の入っていないリンゴと入っているリンゴも調査し、蜜の入りやすさや糖度との関係も調査した。

発表の回を重ねるごとに、堂々と大きな声で話せるようになり各グループの研究成果をしっかり発信することができました。また、自分たちでは気付かない視点から質問やアドバイスを多くいただき、新たな気付きを得ることができました。今回いただいたアドバイスを十分活かしながら、校内の最終発表会に向けて研究活動を深めていきたいと考えています。

最後に、本校生のポスター発表を聴いて下さった全ての皆様に心より感謝申し上げます。



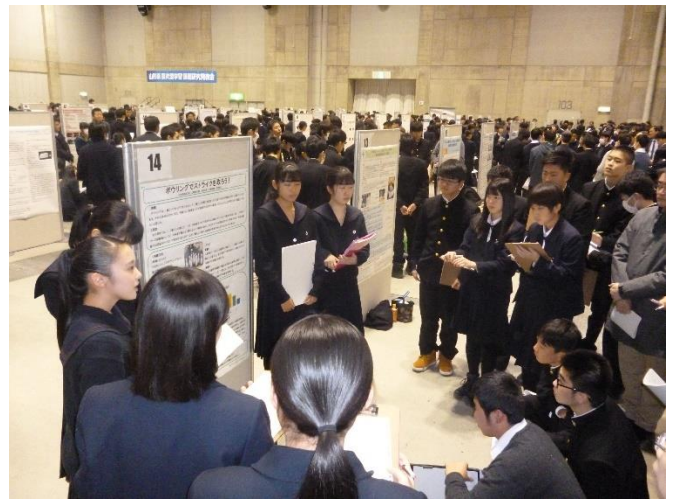
「繋がる、広がる。SNS」



「目と耳と鼻で感じる中山町の魅力」



「小学生とともにまなぶ地域の生き物2」



「ボウリングでストライクをとろう！」



「リンゴの蜜は甘いのか」

山形県
**探究型学習
課題研究発表会**

令和元年 12月21日(土)
会場：山形県国際交流プラザ 山形ビッグウイング 階3・4無差別学館

発表の内容 課題研究等の科学研究ポスター発表

9:00	受付・各校ポスター発表準備
9:40	開会式、諸連絡
10:10	ポスター発表1
11:20	ポスター発表2
12:20	昼食休憩
13:20	ポスター発表3
14:40	ポスター発表4
15:30	閉会式(表彰式・講評含む)

入場無料 どなたでも入場できます

主催：山形県教育委員会 山形県高等学校文化連盟科学専門部
主管：山形県教育庁高校教育課

